

広報

Announcing to public Unnan

うんなん

10

秋号

2011 vol.23

平成23年10月15日発行

おろちループ(奥出雲町)

3つのトンネルと大小11の橋で結ぶ全国最大規模の2重ループ方式の道路です。とぐろを巻くヤマタノオロチをイメージさせます。四季折々に美しい景色が楽しめます(写真は紅葉時)。

さえまさはる

写真提供: 佐伯正治(奥出雲町八川)

CONTENTS

議会報告・22年度決算について	2~5
神々の国しまね〜古事記1300年〜	6
雲南地域「宝探しの達人」	7
〜だんだん・うんなん〜フェア	8
島根県子ども神楽交流フェスティバル	9
介護保険情報コーナー	10~13
秋の全国火災予防運動	14
少年消防クラブ員研修会	15
島根県消防大会・もしもの時の応急手当	16
高規格救急車の更新、登山者へのお願い、中・高校生職場体験	17
雲南イベント情報	18~19

平成22年度 雲南広域連合歳入歳出決算の概要について

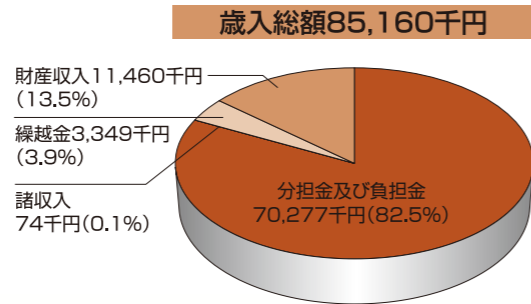
平成22年度雲南広域連合の歳入歳出決算が8月定例会で認定されましたので、概要をお知らせします。
 なお、旧雲南消防組合・旧雲南環境衛生組合は、平成23年3月31日に解散し、平成23年4月1日に雲南広域連合に再編統合しています。
 そのため、両組合は平成23年3月31日に打ち切り決算を行い、その剰余金を雲南広域連合の一般会計、環境衛生特別会計へ引き継いでいます。

一般会計

歳入

歳入の主な内容

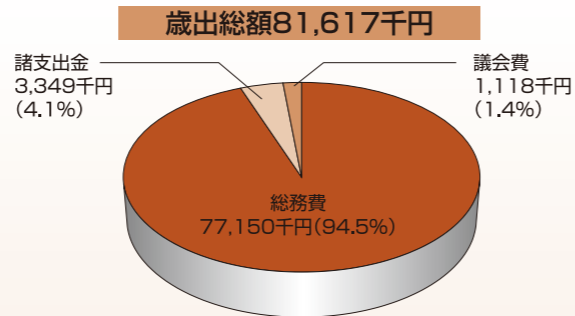
主な歳入は市町負担金が最も多く、歳入全体の約82.5%を占めています。また、基金の運用益が11,460千円です。



歳出

歳出の主な内容

第2次雲南広域連合広域計画に基づき、情報発信に特化した「だんだんうんなんフェア」の開催や、観光マップの作成、着地型旅行商品の企画・催行委託、島根ふるさとフェアへの参加、地域づくり・人づくり研修会などを行い、広域的振興事業の推進に努めました。
 平成23年度に雲南消防組合、雲南環境衛生組合を雲南広域連合に統合するための例規整備、財務会計システムの統一化を図りました。
 また、第2次雲南広域連合広域計画の終了に伴い、新たに第3次雲南広域連合広域計画を策定しました。

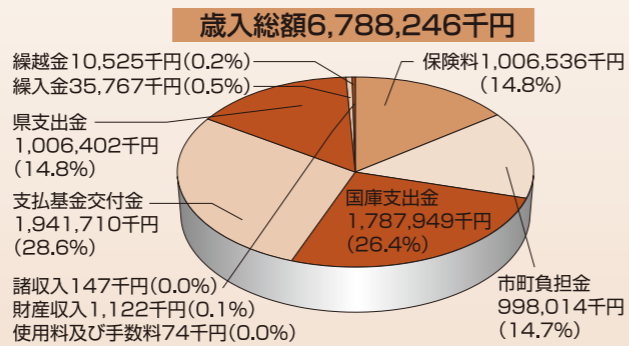


介護保険特別会計

歳入

歳入の主な内容

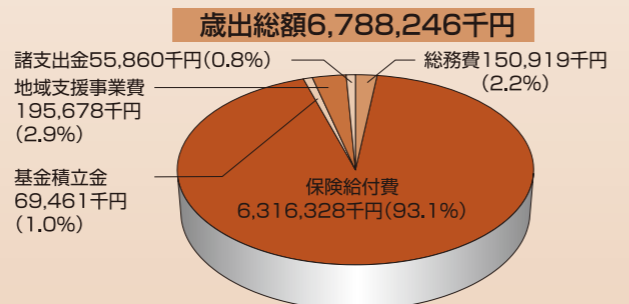
主な歳入は65歳以上の方が納める第1号保険料と40歳から64歳までの方が納める第2号保険料(支払基金交付金として交付される)、国・県からの支出金、市町負担金で占められています。



歳出

歳出の主な内容

歳出の大部分は、要介護・要支援認定を受けてサービスを利用されたとき、費用額の9割を介護保険で負担する「保険給付費」で、歳出全体の約93.1%を占めています。その他、地域支援事業を各構成市町へ委託した費用や事務費などです。



保険料の急激な上昇が抑制されています

介護従事者の処遇改善のために介護報酬が改定(3%プラス)されましたが、その上昇分を国が負担することで保険料の急激な上昇が抑制されています。本来4,258円の保険料基準額が4,200円に軽減されています。

議会報告

平成23年7月25日、平成23年第2回雲南広域連合臨時会を開催しました。
 この議会には次の議案を提出し、いずれも原案のとおり可決されました。

議決された事項

- 監査委員(議会選出)の選任につき同意を求めることについて
 奥出雲町議会の構成替えに伴い、議会選出の監査委員を選任しました(詳細は5ページ)。
- 専決処分の承認を求めることについて(平成23年度雲南広域連合一般会計補正予算(第3号))
 歳入歳出予算額の総額を、歳入歳出それぞれ2,695千円増額し、歳入歳出の予算の総額はそれぞれ1,102,325千円となりました。
 内容: 雪害により壊れた、奥出雲消防署と飯南消防署の屋根を修繕したため。

平成23年8月26日、平成23年8月雲南広域連合定例会を開催しました。
 この議会には次の議案を提出し、いずれも原案のとおり可決・認定されました。

議決された事項

- 平成22年度雲南広域連合一般会計歳入歳出決算の認定について
 歳入総額が85,160千円、歳出総額が81,617千円となり、歳入から歳出を差し引いた額は3,543千円となりました。(詳細は3ページを参照)
- 平成22年度雲南広域連合介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
 歳入総額が6,788,246千円、歳出総額が6,788,246千円となり、歳入から歳出を差し引いた額は0円となりました。(詳細は3ページを参照)
- 平成22年度旧雲南消防組合一般会計歳入歳出決算の認定について
 歳入総額が1,036,092千円、歳出総額が1,023,734千円となり、歳入から歳出を差し引いた額は12,358千円となりました。(詳細は4ページを参照)
- 平成22年度旧雲南環境衛生組合一般会計歳入歳出決算の認定について
 歳入総額が174,488千円、歳出総額が166,473千円となり、歳入から歳出を差し引いた額は8,014千円となりました。(詳細は5ページを参照)

平成23年度雲南広域連合一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出それぞれを5,543千円増額し、歳入歳出予算の総額はそれぞれ1,107,868千円となりました。

主な内容:

歳入	派遣職員の人事異動に伴う市町負担金の増額	241千円
	平成22年度決算に伴う繰越金の増額	3,543千円
	平成22年度打ち切り決算剰余金の増額	359千円
	コミュニティ助成事業助成金の増額	1,400千円
歳出	連合職員の人事異動に伴う人件費負担金の増額	241千円
	平成22年度決算に伴う市町負担金の償還金の増額	5,548千円
	平成22年度旧雲南消防組合分未払金清算	△1,646千円
	雲南防火委員会への助成金の増額	1,400千円

平成23年度雲南広域連合介護保険特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれを65,056千円増額し、歳入歳出予算の総額はそれぞれ7,083,077千円となりました。

主な内容:

歳入	地域支援事業支援交付金の増額(過年度分)	5,630千円
	介護給付費準備基金繰入金	59,426千円
歳出	平成22年度決算に伴う各種負担金等の償還金の増額	65,056千円

平成23年度雲南広域連合環境衛生特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれを1,932千円減額し、歳入歳出予算の総額はそれぞれ178,645千円となりました。

主な内容:

歳入	平成22年度打ち切り決算後の使用料収入の増額	3,695千円
	平成22年度打ち切り決算に伴う剰余金の減額	△5,627千円
歳出	平成22年度旧雲南環境衛生組合未払金清算	△146千円
	平成22年度決算に伴う市町負担金の償還金の減額	△1,786千円

平成22年度 旧雲南環境衛生組合歳入歳出決算の概要について

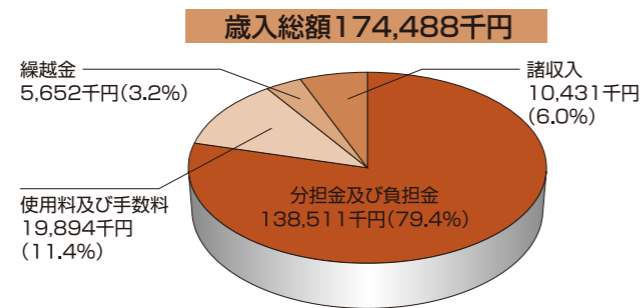
平成22年度旧雲南環境衛生組合の歳入歳出決算が8月定例会で認定されましたので、概要をお知らせします。

一般会計

○歳入

歳入の主な内容

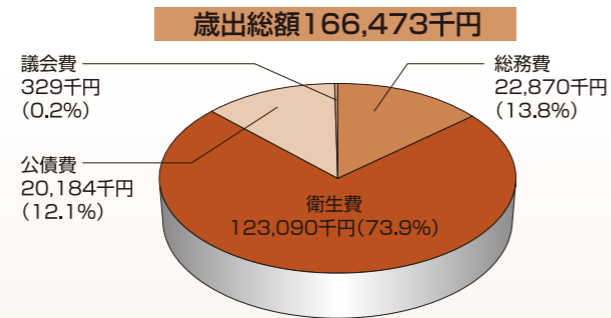
主な歳入は市町負担金で、歳入全体の約79.4%を占めています。次いで処理使用料になりますが、前年度と比べると約26%の減額となりました。これは、処理量の減少に伴うものです。



○歳出

歳出の主な内容

主な歳出は衛生費で、歳出全体の約73.9%を占めています。これは、機器修理代・電気代・薬品代などし尿汚泥処理に要する運営経費と、肥料「ゆうき雲南」の製造費などです。その他に、人件費、事務経費、起債の償還金などとなっています。



議会構成

議会構成に異動がありました。奥出雲町議会、飯南町議会の議会構成替えに伴い、奥出雲町議会からは若月康男議員、飯南町議員から小野覚議員、長島正一議員が新たに選任されました。新たな役職は次のとおりです。

役職名	氏名	市町名
副議長	那須穂士輝	飯南町
議会運営委員会	委員長	小野覚
	副委員長	若月康男
総務常任委員会	副委員長	長島正一
厚生常任委員会	委員長	若月康男
監査委員(議会選出)	福本修	奥出雲町

平成22年度 旧雲南消防組合歳入歳出決算の概要について

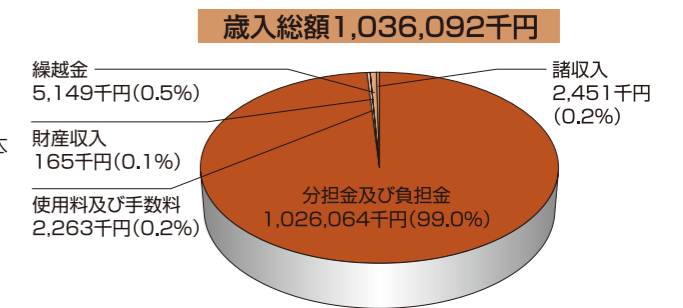
平成22年度旧雲南消防組合の歳入歳出決算が8月定例会で認定されましたので、概要をお知らせします。

一般会計

○歳入

歳入の主な内容

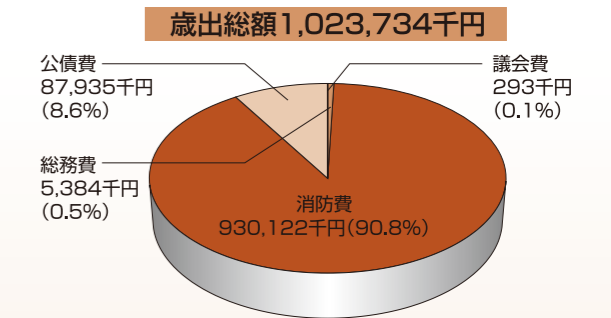
主な歳入は市町負担金が最も多く、歳入全体の約99.0%を占めています。



○歳出

歳出の主な内容

主な歳出は、消防軽車両(2台)、消防ポンプ自動車、高規格救急自動車、高度救命処置用資器材の購入費です。



消防軽車両



消防ポンプ自動車



高規格救急自動車

公的資金補償金免除繰上償還について

1. 概要

国の施策として、行政改革・経営改革を行う地方公共団体を対象に、平成19年度から3年間の臨時特例措置として設けた支援制度です。

年利5%以上の公的資金(資金運用部資金・簡保資金・公営企業金融公庫資金)を繰上償還する場合に、通常の繰上償還では必要となる補償金を免除した上で、繰上償還又は借換を可能にするものです。

ただし、一定の財政状況による制限と「財政健全化計画」及び「公営企業経営健全化計画」を策定し、行財政改革に資すると認められた場合が対象となり、計画が実施されていないと認められる場合は、中止・延期等の場合があります。また、繰上償還が国の予定を超える場合は、減額または調整される場合もあります。

雲南消防組合は平成21年度に繰上償還を実施しました。

財政健全化計画については平成24年まで毎年度執行状況調査が実施され、計画の進捗状況が確認されます。

雲南広域連合(旧雲南消防組合に係る財政状況)については、財政健全化計画のとおり進捗している状況です。

2. 繰上償還の内訳

普通会計 79,852千円 (繰上償還額。これによる補償金免除額15,598千円)
 借入先 旧大蔵省資金運用部 利率5.5% 借入金額176,100千円
 借入日 平成4年5月27日
 事業名 奥出雲消防署庁舎建設事業

雲南地域 宝探しの達人

（神話バージョン）



実施期間

平成23年
10月15日(土)～11月30日(水)

実施場所

雲南地域 (雲南市、奥出雲町、飯南町)

今年で5年目となる「雲南地域 宝探しの達人」イベントを実施します。

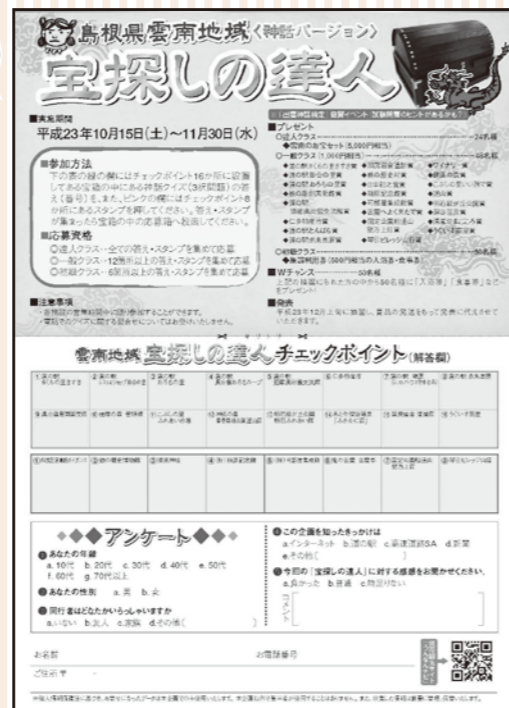
参加方法は、

- ①チラシを手に入れます。(雲南地域の道の駅などへ設置してあります。)
 - ②宝箱・スタンプを探しだします。宝箱は中に張り出しているクイズに答えます。スタンプはチラシにスタンプを押します。
 - ③答え・スタンプを5個以上集め、宝箱の中の応募スペースに投函してください。
- 集めた答えの数によって、初級クラス(6個以上)、一般クラス(12個以上)、達人クラス(24個すべて)に応募できます。
- 1市2町を巡るイベントなので、すべての答えを集めるのは大変ですが、普段行く機会のない場所や施設の魅力を発見していただくことを目的として計画しています。魅力ある雲南地域を楽しんでください。



チラシ見本

お近くの道の駅などに置いてあります。



神々の国しまね ～古事記1300年～



島根県では、平成24年に古事記が編さんされてちょうど1300年目になること、平成25年に出雲大社の大遷宮が行われることから、全県を掲げて観光キャンペーンを行っています。

雲南地域でも「神々の国しまね雲南地域実行委員」を立ち上げ、事業に取り組んでいます。平成23年度には「宝探しの達人<神話バージョン>」(次のページを参照)を、平成24年度には「出雲神楽と食のフェスタ」のほか、様々なイベントを実施します。

平成23年度の雲南地域主要イベント

宝探しの達人<神話バージョン>

10月15日～11月30日

神話の地や観光施設、道の駅などをめぐるクイズ・スタンプラリー

平成24年度の雲南地域主要イベント

出雲神楽と食のフェスタ

4月14日(土)・4月15日(日)

出雲神楽の上演、郷土食や地元食材を使った料理、特産品特売市場、農産物直売

うんなんオロチ街道フェア

4月1日～5月31日

道の駅・産直市を活用した地域の「食」フェア

オロチ探しの達人<宝探しの達人神話バージョン>

4月1日～5月31日

神話の地と道の駅をめぐるクイズ・スタンプラリー

～携帯で観光しよう～『うんなんナビ』OPEN!

雲南地域の携帯電話向け観光サイト『うんなんナビ』をオープンしました。GPS機能がついている携帯電話では、自分の現在位置と観光施設の位置関係が分って大変使いやすくなっています。ぜひご利用ください。



QRコード

うんなんナビ ⇒ <http://www.ikonavi.jp/unnankouiki/>

島根県子ども神楽 交流フェスティバル



県内の子ども神楽団体が神楽を上演し交流する「島根県子ども神楽交流フェスティバル」が開催されました。

1回目は「石見の国」として、7月30日に益田市のグラントワで開催され、322人の来場者がありました。2回目は「出雲の国」として、8月21日に雲南市のチェリヴァホールで開催され、478人が来場されました。



「石見の国」温泉子ども神楽の舞の様子



「石見の国」海潮中学校神楽部の舞の様子

雲南地域からは1回目の石見の国に、雲南市の「温泉子ども神楽」と「海潮中学校神楽部」が出演し、2回目の出雲の国に、雲南市の「深野神楽子ども教室」が出演し、神楽を上演しました。

舞台では、今まで練習を重ね、大人顔負けの熱演を演じる子供たちの姿に、客席から惜しみない拍手が送られていました。



「出雲の国」深野神楽子ども教室の舞の様子

島根県 ゆうきの里 雲南

「～だんだん・うんなん～フェア」を 開催しました!

9月11日(日)広島市中区基町地下街のシャレオ中央広場において、「島根県ゆうきの里雲南～だんだん・うんなん～フェア」を開催しました。

今回で4回目となるこのフェアは、雲南地域の認知度向上及び誘客促進を目的としたフェアです。

主催者である雲南広域連合を代表して影山喜文副管理者がステージに立ち、フェアを楽しみに来場した方々や駆けつけた在広島ふるさと応援団の皆様へ雲南地域の魅力をPRしました。

続いて、海潮山王寺神楽社中が演目「簸ノ川大蛇退治」を上演しました。この演目は、スサノオノミコトがヤマタノオロチを退治する物語を題材にしたもので、神話に彩られた荘厳な舞に多くの方が足を止め見入っていました。

次に雲南市大東町からダイトレンジャー、飯南町からイソガシグジャーのヒーローショーを行いました。雲南地域でも大人気のショーですので、子ども連れのお客さんを中心に、たいへんな盛り上がりを見せていました。

そして、フェアに参加した雲南市、奥出雲町、飯南町、雲南広域連合の担当者が、この秋お薦めの旅行プラン・イベントをPRしました。雲南地域の美しい風景、豊かな自然に囲まれた観光地や魅力的な特産品が大型のプロジェクトに映し出され、来場者の目をくぎ付けにしていました。

また今年も、雲南地域から梅ピリサルサ、山椒番茶、舞茸、りんごなど特産品・旬の食材を持ち寄り、試食・販売をしました。お買物券が当たるガラポン抽選を実施していることもあって、一時はお客さんの長蛇の列ができ、会場が満員になるほどでした。



荘厳な舞に多くの方が魅了されました。



会場には多くの方がつめかけました。



大盛り上がりのヒーローショー。大東からダイトレンジャー。

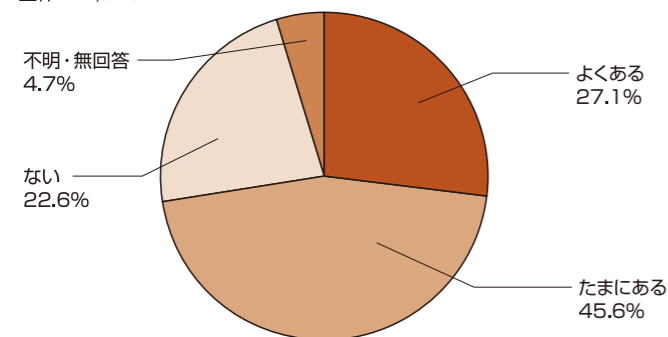


子ども達に大人気。飯南町からイソガシグジャー。

3. ひとりになるときがありますか。 (家族と同居の方)

「たまにある」が45.6%で最も高く、次いで「よくある」が27.1%となっており、合わせて72.7%と約4分の3が「一人になるときがある」としています。

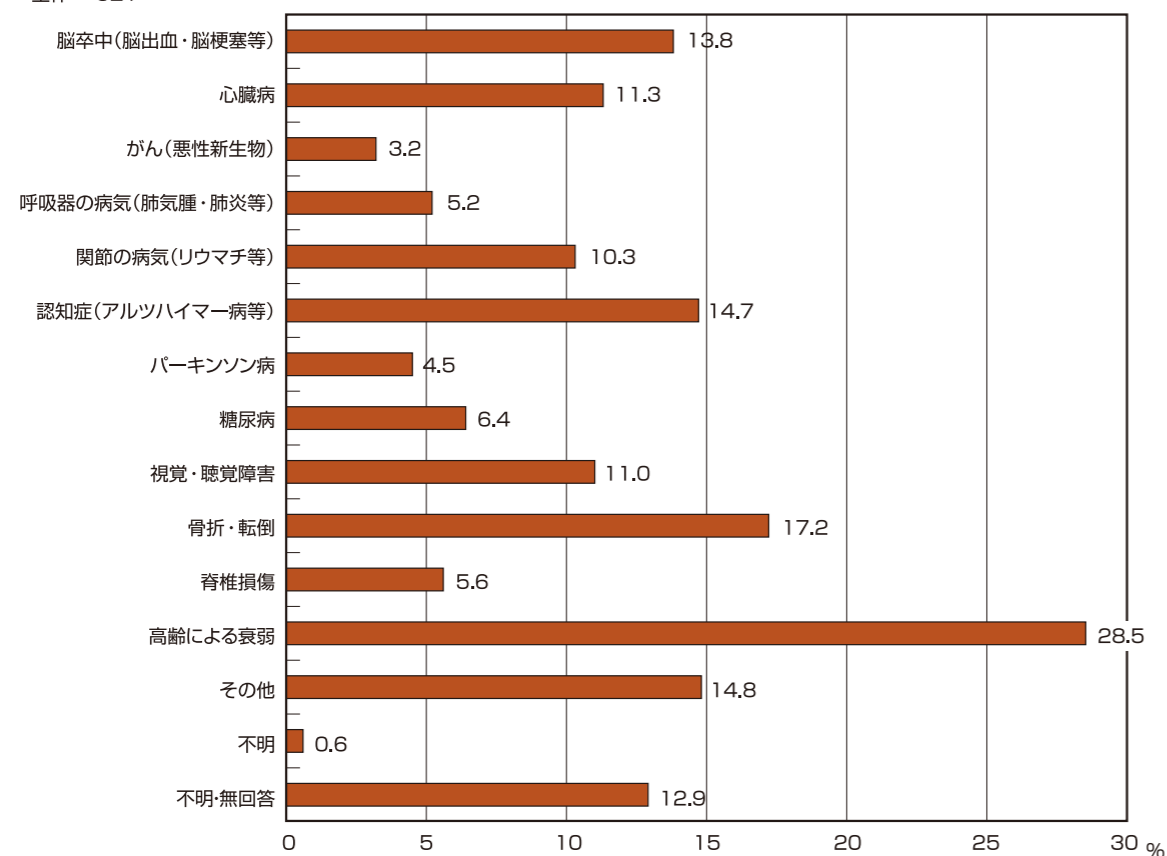
全体 = 2,313



4. 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか

「高齢による衰弱」が28.5%で最も高くなっています。次いで「骨折・転倒」が17.2%、「その他」が14.8%で続いています。

全体 = 621



日常生活圏域ニーズ調査(アンケート)の結果について

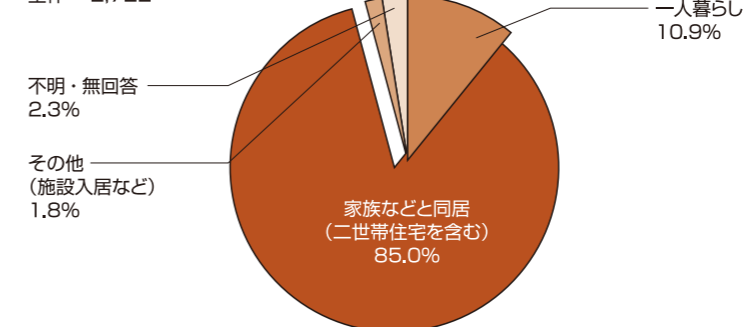
皆様にご協力いただきました日常生活圏域ニーズ調査の結果がまとまりましたのでお知らせいたします。なお、この調査は雲南地域にお住まいの65歳以上の方を対象に、暮らしや健康の状況をお聞きするとともに、自立生活を阻む地域の課題を把握するために行ったもので、得られたデータは「第5期介護保険事業計画」策定のための基礎資料として活用させていただきます。ここでは調査結果の一部を紹介いたします。

- 対象者** 平成22年9月1日現在で、雲南地域にお住まいの、65歳以上の方、要支援1・2、要介護1・2の要介護認定者
- 調査期間** 平成22年12月～平成23年2月
- 調査方法** 郵送による配布・回収
- 回収状況** 配布件数 3,462件 回収件数 2,728件 有効回収件数 2,722件
回収率 78.8% 有効回収率 78.6%

1. 回答者の家族構成

「家族など同居(二世帯住宅を含む)」が85.0%を占めています。

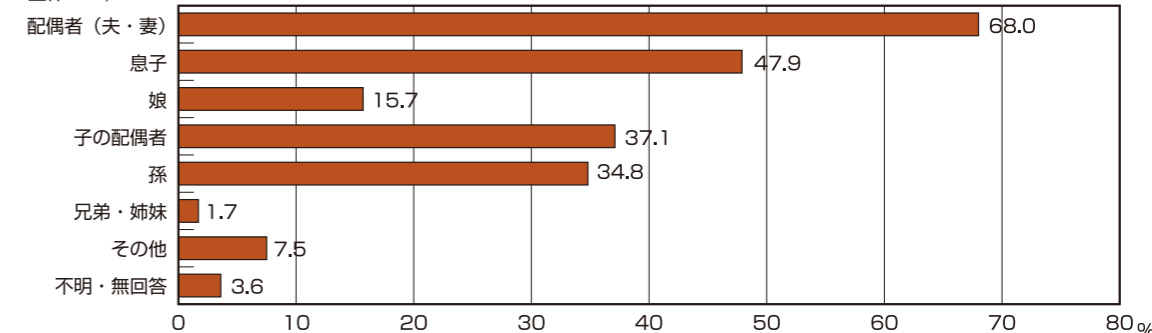
全体 = 2,722



2. 同居されている方

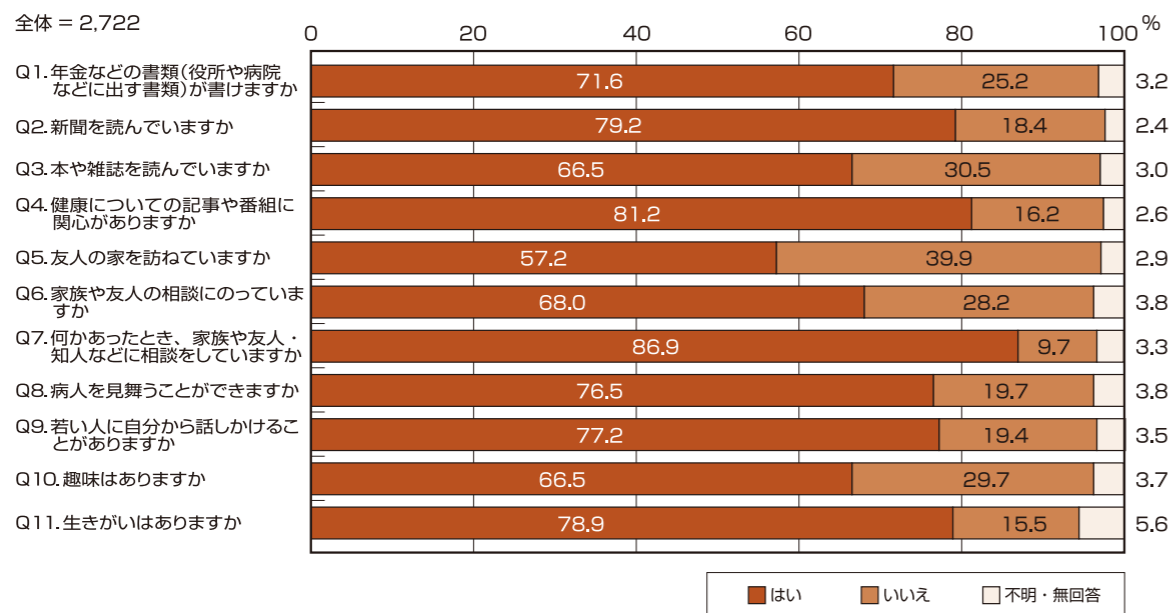
「配偶者(夫・妻)」が68.0%で最も高くなっています。次いで「息子」が47.9%、「子の配偶者」が37.1%で続いています。

全体 = 2,313



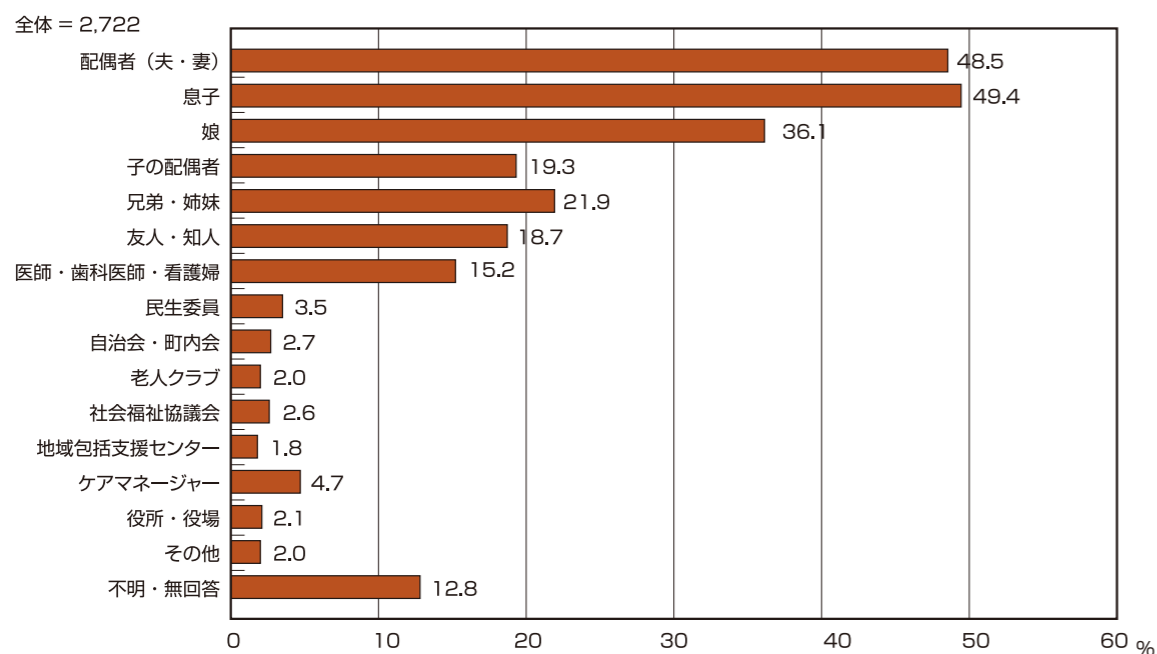
8. 社会参加について

「友人の家を訪ねていますか」に対して「いいえ」が39.9%と約4割で最も高くなっています。また、「本を読んでいますか」や「趣味はありますか」、「家族や友人の相談にのっていますか」では「はい」が70%を下回っています。「はい」が80%を上回ったものは「健康についての記事や番組に関心がありますか」、「家族や友人・知人に相談をしていますか」となっています。



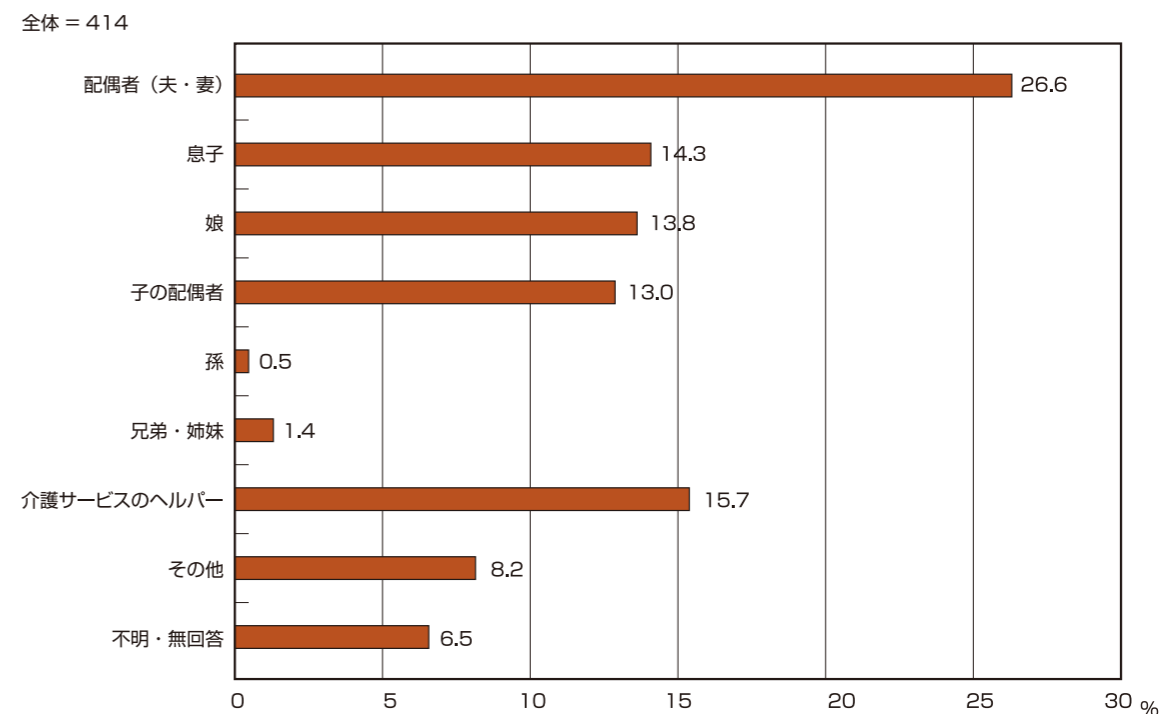
9. 相談相手を教えてください

「息子」が49.4%で最も高くなっています。次いで「配偶者(夫・妻)」が48.5%、「娘」が36.1%で続いています。



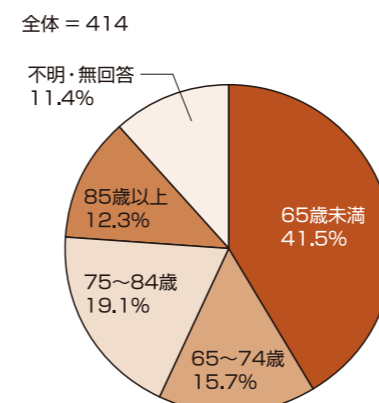
5. 主にどなたの介護・介助を受けていますか

「配偶者(夫・妻)」が26.6%と高く、「介護サービスのヘルパー」が15.7%、「息子」が14.3%で続いています。



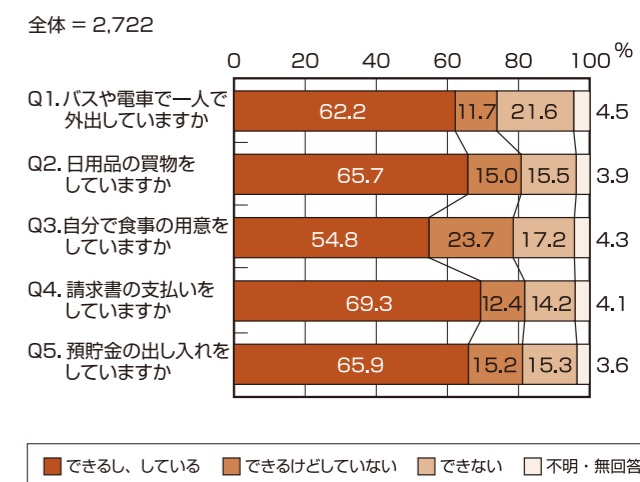
6. 主に介護・介助している方の年齢は、次のどれですか

「65歳未満」が41.5%で最も高く、次いで「75～84歳」が19.1%、「65～74歳」が15.7%で続いています。



7. 日常生活について

「バスや電車で一人で外出」は「できない」が21.6%と5分の1を超えています。「自分で食事の用意をしているか」では23.7%が「できるけどしていない」としています。概ね3分の2の人は「できるし、している」と回答しています。



第24回 少年消防クラブ員研修会



第24回少年消防クラブ員研修会を、財団法人日本防火協会及び社団法人島根県消防設備協会の共催により、7月28日（木）に開催しました。

今回の研修には管内34クラブ、118名の参加者がありました。

研修では、災害の恐ろしさ、命の大切さ、消防車両や消防業務の内容を詳しく学習し、クラブ員同士や職員との交流を図る事で、防火・

防災の意識付けができました。今回の研修に参加したクラブ員たちが、「消防士になる」という夢を抱き、いつの日か消防士として雲南消防に来てくれることを心待ちにしています。



地震体験

カレーライス作り

屋内消火栓放水体験

消火器訓練

通信指令室の見学

消防車両の見学

防災航空隊見学

空港消防隊見学



斐伊小学校 6年
藤原 一樹 くん

ぼくは4年生の時に初めて少年消防クラブの研修会に参加しました。最初は、心臓がバクバクだったのに終わるころになるとおさまっていて、友達もたくさんできていました。

今年の消防クラブでも友達がたくさんできました。煙体験は毎年コースが違うのでよい体験になりました。また、カレーは昨年よりおいしい気がしました。

消防クラブは今年が最後だったのでこし悲しい気もしたけど、この消防クラブで知り合った友達と中学校でいっしょになるのが楽しみだし、他の中学校の友達とたくさん交流したいです。



大東小学校 6年
坪倉 真奈美 さん

私は4年生の時からの消防クラブ研修に毎年参加して、とても勉強になりました。それは、火事になった時「火」よりも「煙」の方が怖くて、死ぬ人が多いことです。だから低い姿勢でハンカチなどで口を覆う大切さがわかりました。

そして、消火器の使い方は実際に訓練して分かったので、これからいつでも使えます。

また、すごいゆれの地震を体験させてもらい、机の下に頭を入れることが大切とわかりました。

3年間いろいろと勉強となりましたが、なにより他の小学校の友達がたくさんできるのが良かったと思います。友達といろんな体験ができてとても楽しかったです。

来年は、中学生だから参加できないけど兄弟にすすめたいと思います。

秋の全国火災予防運動



11月9日～11月15日

全国统一防火標語

「消したはず 決めつけしないで もう一度」

この運動は、寒くなる時季を迎え暖房器具等を取り扱う機会が増えることから、火災の発生を防止するとともに、死傷事故や大切な財産の損失を防ぎ、高齢者を中心とする死者の発生を大幅に減少させることを目指すものです。

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

— 3つの習慣・4つの対策 —

- 3つの習慣**
 - 寝たばこは、絶対にしない。
 - ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
 - ガスこんろは、そばを離れるとき、必ず火を消す。
- 4つの対策**
 - 逃げ遅れを防ぐために、**住宅用火災警報器**を設置する。
 - 寝具、衣類及びカーテンなどは、**防災物品**を使用する。
 - 火災を小さいうちに消すために、**住宅用消火器**を設置する。
 - お年寄りや身体の不自由な人を守るために、**隣近所の協力体制**をつくる。



設置は義務です 住宅用火災警報器

あなたの住宅にも、火災警報器の取り付けが義務付けられています。



住宅用火災警報器設置状況（総務省消防庁発表 推計普及率）

	平成20年6月	平成21年3月	平成21年12月	平成22年6月	平成23年5月
全国	35.6%	45.9%	52.0%	58.4%	71.1%
島根県	10.0%	14.7%	27.6%	35.8%	65.5%
雲南消防本部	3.4%	11.6%	22.2%	35.1%	70.7%

雲南消防本部管内の設置率は最新の調査で70.7%です。全国平均(71.1%)を下回っているのが現状です。

- 家族が**寝室に使う部屋全て**に煙を感知する住警器を設置してください。
- 2階に寝室がある場合は、**階段室**にも必要です。

すでに平成23年5月31日に設置義務化となりました!!

11月1日奥出雲消防署の高規格救急車更新



この救急車は、旧車両に比べ、救急救命士などが処置を効率的に行えるよう広い室内空間を有すると共に各種資器材の配置を使用しやすいように見直し、最先端の救急医療資器材を積載しました。

登山者へのお願い

雲南消防本部管内には、県境にそびえ立つ標高1000m級の山々があり、秋の登山シーズンには多くの登山者でにぎわっています。

近年の登山ブームで、軽装備者の登山者の遭難や滑落事故が発生していますので細心の注意をお願いします。



登山前に確認

長袖シャツ、上着、長ズボン、帽子、底の厚い履き馴れた靴（くるぶしの隠れる靴）、雨具、防寒具、着替え、水筒（1人1リットル程度の飲料水は用意する）、懐中電灯、手袋、ごみ袋、非常食、タオル、携帯電話など必要なものを携行する

中・高校生職場体験

- 8月30日・31日、奥出雲町立仁多中学校（2年生2名）
- 9月28日・29日、飯南町立頼原中学校（2年生2名、3年生1名）
- 9月26日～28日、雲南市立大東・加茂・掛合中学校（2年生4名）
- 10月11日～13日、飯南高校（2年生2名）
- 10月12日～14日、三刀屋高校（1年生4名）

の生徒が来署し、職場体験を実施しました。この職場体験では、消防の組織・業務を学習するとともに、普通救命講習、放水訓練、救助訓練といった実技訓練をしました。将来の消防士、地域防災の担い手になることを期待して、職員と中・高校生が一緒になって訓練を実施しました。

中学生のコメント

消防署で今回体験したことは、初めての事ばかりで大変でした。特に空気ポンペを持ったときは思った以上に重く感じました。



中学生のコメント

今回、教えてもらった事を普段の生活に生かしていきたいです。消防署での職場体験は、普通の人にはできないことばかりで、とてもよい経験をさせてもらいました。見ただけだと出来そうなことも実際やってみると難しく、消防士さんは大変なんだということも、改めて感じました。



第63回 島根県消防大会

8月6日(土)「第63回島根県消防大会」が浜田市民会館において開催され、下記の3団体が避難訓練や防火・救急法講習会など日頃の積極的な活動を認められ、島根県知事表彰を受賞されました。

- 【幼年消防クラブ】 吉田保育所幼年消防クラブ（吉田町）
- 【少年消防クラブ】 阿井小学校子ども消防クラブ（奥出雲町）
- 【女性防火クラブ】 東谷北女性防火クラブ（加茂町）



県知事から表彰を受ける 阿井小学校子ども消防クラブ



受賞されたみなさん

もしもの時の応急手当 ～知っておこう 出血・骨折・捻挫の応急手当～

スポーツの秋がやってきました。多くの学校や地域では、様々なスポーツ大会が催されます。普段、運動をしていなくても、この時ばかりはと張り切って参加する人も多いでしょう。ところが、この時期は運動中の怪我により救急車で搬送される人が多いのです。そこで今回は、出血や骨折、捻挫した時の応急手当を紹介します。

出血をしたとき

むやみに動かさず、出血がある場合は汚れを流水で洗い流して清潔な布で圧迫止血をしてください。

骨折をしたとき

骨折した部分に副木をして固定し、至急整形外科を受診します。（副木となるものは、雑誌・鉛筆・定規・ダンボール・ペットボトルなど）幼児の場合、症状を訴えることができないことがあるので、骨折の可能性のあるときは、大人と同様の処置をして大至急整形外科へ。

捻挫をしたとき

捻挫の直後はとにかく患部を冷やして内出血をおさえ痛みを和らげます。冷却でいちばん効果的なのは、氷水で冷やす方法です。ただ長時間冷やし続けると凍傷にかかる恐れがあるので、20分間ほど冷やしたら、1時間は間隔をあけて痛みが消えるまで繰り返すようにします。捻挫はクセになることも多いので、医師の診察を受けることをお勧めします。



冷却処置

ゆきの里 雲南 イベント情報



時 時間 入 入場料・参加料 問 お問い合わせ

2011 [EVENT INFORMATION 2011]

12月23日(金・祝日) 雲南市加茂町

劇団四季オリジナルミュージカル 「ユタと不思議な仲間たち」 加茂文化ホールラメール

夢と驚きと、優しく切なく温かい不思議な世界のお話。躍動感あふれる舞台をお楽しみください。



時 18時30分開演
入 1階席4,000円
2階席3,500円
全席指定・託児あり(要予約)
問 加茂文化ホールラメール
TEL 0854-49-8500



11月13日(日) 雲南市加茂町

加茂地域イベント& うんなまめなカー市

加茂町連担地
加茂地区の住民が一堂に会する一大イベント。秋の味覚満載のまめなカー市も同時開催!!



問 加茂地域イベント実行委員会
TEL 0854-49-8601

11月13日(日) 雲南市大東町

北村そばまつり

北村ふれあい交流館
地元産そばを地域おこしに結びつけた交流会。そば饅頭、木工、野菜等の販売も行います。



時 9時~14時
問 イベント担当者 福間 義雄
TEL 0854-43-5187

11月13日(日) 雲南市三刀屋町

出雲神話検定

三刀屋交流センターほか
出雲神話や関係する伝承、歴史、史跡、文化、産業、自然、観光等に関する検定です。

時 10時~ 入 受験料:1,000円
問 出雲神話検定実行委員会(雲南市商工会)
TEL 0854-45-2405

11月19日(土)・20日(日) 雲南市加茂町

DYNAMIC 賢者の音楽祭2011

加茂文化ホールラメール
本格クラシックをカジュアルに堪能する2日間!!世界第一線で活躍中の若手演奏家が大集結!!全3公演あります。



時 19日 A:15時開演 B:19時開演
20日 C:14時開演
入 1階席料金:
A:2,000円 B:1,500円 C:3,000円
別に2階席料金有り、学割有り
問 加茂文化ホールラメール
TEL 0854-49-8500

11月8日(火) 雲南市吉田町

近代だたら操業

和鋼生産研究開発施設
広く一般から体験者を募り、5日間どっぴりとだたらの炎と対話します。見学も可能。



時 8日8時~12日(土)までの5日間
入 30,000円
問 財鉄の歴史村地域振興事業団
TEL 0854-74-0311

11月12日(土) 雲南市吉田町

鉄の歴史村フォーラム2011

吉田健康福祉センター 2階
奥出雲の鉄師頭取、田部家の古文書調査から最新の研究成果を講師2名が発表します。



時 13時30分~17時
入 1,000円
問 財鉄の歴史村地域振興事業団
TEL 0854-74-0311

11月12日(土)・13日(日) 雲南市大東町

幡屋地区文化祭

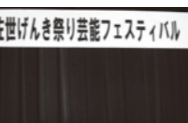
幡屋交流センター周辺
幡屋地区民による手作りの文化祭。今年の目玉は酒に関する器の展示など、多彩な催しがいっぱい!!

時 9時~16時
問 幡屋交流センター
TEL 0854-43-2800

11月13日(日) 雲南市大東町

第2回 佐せげんき祭り

佐世交流センター、佐世小学校
「安来のおじおがっち」が来場し、ステージで楽しいショーを行います。パザーのテント村もあります。



時 8時30分~16時
問 佐世地区振興協議会 田中 英光
TEL 0854-43-2110

11月6日(日) 雲南市大東町

第25回春殖地区ふれあい祭り

春殖交流センター周辺
「大きな夢 心のふれあい」をテーマに親子で春殖フレンドパークや農産物品評会を開催します。

時 9時~16時
問 春殖交流センター TEL 0854-43-2709

11月6日(日) 奥出雲町

第19期大山名人杯 倉敷藤花戦第一局

亀高温泉 玉峰山荘
出雲市在住女流プロ棋士、里見香奈さんのタイトル戦が開催されます。



時 10時~
入 なし
(前夜祭は大人5,000円 小学生3,000円 要予約)
問 玉峰山荘 TEL 0854-57-0800

11月6日(日) 雲南市木次町

第29回きすきがっしょ祭り

雲南市役所前駐車場周辺
ダンスや歌などのステージイベント、テント市、文化展、環境展やバザー等を開催します。



時 10時~
問 木次総合センター自治振興課
TEL 0854-40-1080

11月7日(月) 飯南町

由來八幡宮例大祭

由來八幡宮(飯南町頓原)
あざやかな花笠と浴衣姿の囃し手が練り歩く「はやしこ」や、巫女姿の神職が舞う「姫之飯神事」など見どころがいっぱいです。



時 10時~
問 飯南町産業振興課
TEL 0854-76-2214



10月29日(土)~11月12日(土)(予定) 奥出雲町

R314あじわいロード

奥出雲新そば祭2011
奥出雲町横田地域

一年で最もおいしい季節を迎える新そばが楽しめるそば祭りです。



問 奥出雲町農業振興課
TEL 0854-54-2513

11月1日(火) 飯南町

赤名八幡宮例祭

赤名八幡宮(飯南町赤名)
古伝祭で、神幸式や特例神饌献供の祭事にあわせ、楽打が行われます。



時 10時~
問 飯南町産業振興課
TEL 0854-76-2214



1月29日(日) 雲南市掛合町

カキまつり

道の駅 掛合の里
呉市音戸町直送の新鮮なカキを販売。その他地元団体の出店もあります。

問 掛合総合センター自治振興課
TEL 0854-62-0300



12月9日(金) 奥出雲町

NHK公開講座

ふるさと自慢 うた自慢
奥出雲町立町民体育館

NHKラジオ第1放送の番組「ふるさと自慢 うた自慢」の公開録音の観覧者募集中。

時 17時40分~ 入 無料
問 奥出雲町地域振興課
TEL 0854-54-2524

12月23日(金・祝日) 奥出雲町

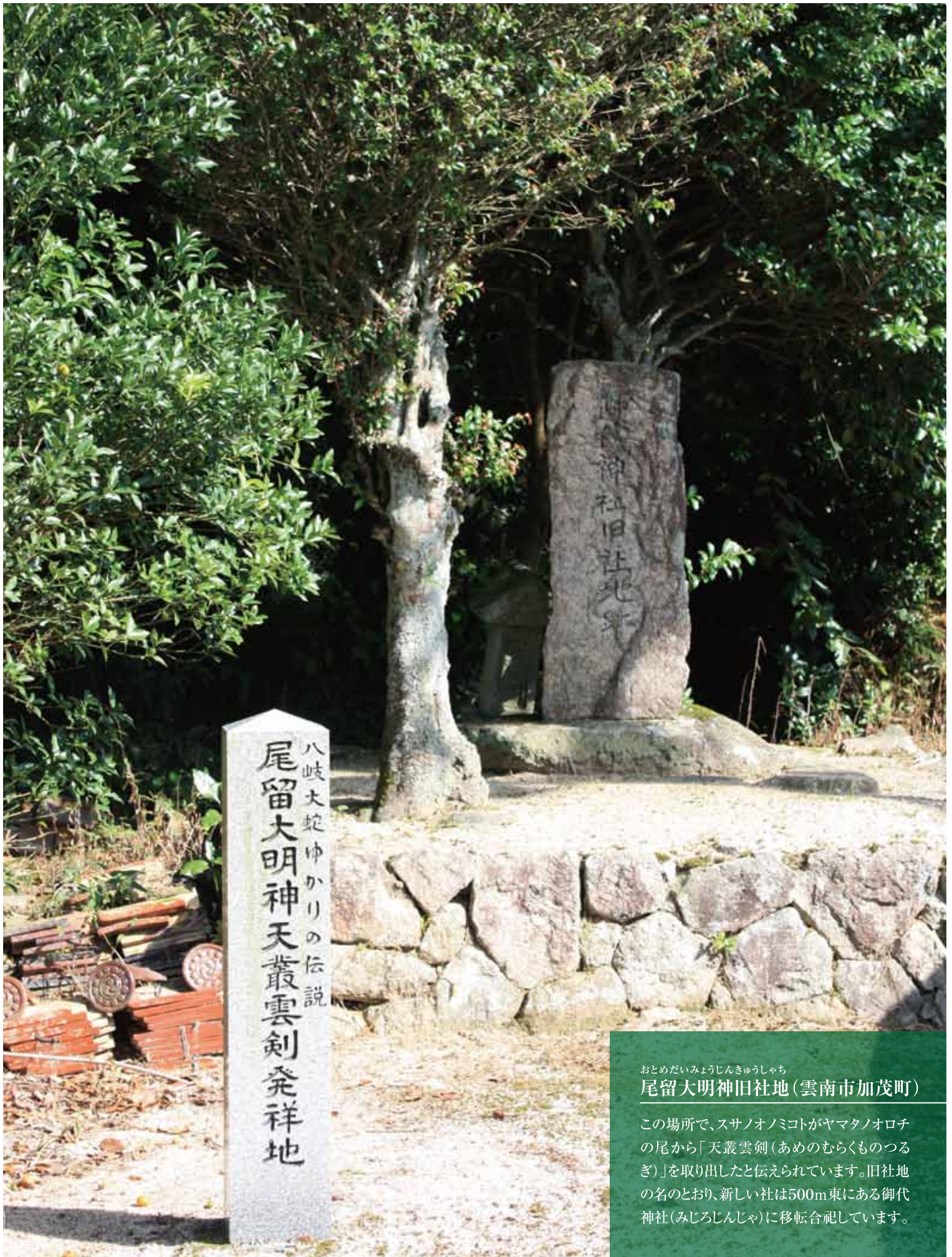
三井野原スキー場開き

国道314号、JR木次線が通り交通が便利なスキー場。ゲレンデ面積の6割は初級者向けというファミリースキー場です。スノーボードの滑走も可能です。



入 1日券 大人2,500円 小人800円
問 奥出雲観光協会
TEL 0854-54-2260





おとめだいみょうじんきゅうしゃち
尾留大明神旧社地(雲南市加茂町)

この場所で、スサノオノミコトがヤマタノオロチの尾から「天叢雲剣(あめのむらくものつるぎ)」を取り出したと伝えられています。旧社地の名のとおり、新しい社は500m東にある御代神社(みじろじんじゃ)に移転合祀しています。

